

--- 敬老パスの利用者の負担を増やす案が横浜市で浮上しています ---

今、横浜市では「敬老パス」という制度があります。70歳以上の方は所得のランクに応じて、無料から年額19,500円で「敬老パス」を手に入れ、市内のバス地下鉄等を利用できます。ところが、昨年12月横浜市当局はこの敬老パスの利用者負担を増やす案を提示しました。いくつかの案がありますが、第1案は、負担金を増やすもの。第2案は利用できる年令を段階的に75歳以上とする。第3案は負担金を増やして乗車時は無料か、負担金はほとんど無しで料金を100円とする。ということで、いずれも、利用者の負担を増やすものです。

こういう値上げがされるとどうなるのでしょうか？年金でぎりぎりの生活をしている高齢者は「こんなに払わなければならないなら敬老パスを止めよう」となり、出かけるのを控える事になります。結局、それは健康維持にマイナスです。敬老パスを値上げすれば横浜市の財政は少し良くなるでしょうが、却って、高齢者の医療費を増やすなどマイナスになると思います。皆さんはどう思われますか？

--- 雪の巻物 ---



現代に現れたる万葉の歌人の詠みし歌
天からの芽吹き促す指令書の巻物二つ運ぶ春雪

3月9日の夜は雪でした。10日の朝、山王台で、上の写真のように車のフロントガラスに積もった雪が巻物のようになっていました。なお、この写真は赤旗日刊紙3月12日号の「読者の広場」に投稿として掲載されました。

どうして、こんな形になったのでしょうか？前の晩、雪が2センチくらい積もった後、雨となり、フロントガラスに積もった雪が上の方から剥がれて巻物となったのでしょうか。そう考えると、万葉の時代には車のフロントガラスは無いし、こんな現象はなかったのでしょうか？それで万葉集に、こんな歌は載っていない・・・なーんちゃって。